

R5 秋季東播大会 競技上の注意

1. 現行の日本卓球ルールを適用

- タイムアウト制は採用しない
- オープンハンド等正しいサービスの徹底
- 審判はストップウォッチの使用（促進ルール、セット間のアドバイス）

促進ルール セット開始後 10 分が経過すると促進ルール適用

（ただし、その時点での得点が 10-8、9-9 以降であれば適用しない。）

→サーブレシーブが 1 本交代となり、レシーバーが 13 本目を返球するとレシーバーの得点

※試合終了まで継続 ※促進ルールに入る場合は本部に連絡してください。

セット間のアドバイス 1 分以内を厳守

- ユニフォーム・ゼッケン
 - ・ユニフォームをチームで揃え、今年度のゼッケンを用意すること
 - ・白基調の服装（ジャージ・体操服等）での試合出場・監督のベンチ入り不可
 - ・試合中に使用するタオルは台にかけずに袋に入れて使用
 - ・声を出しての応援についての制限は設けませんが、試合に支障をきたす場合は本部より指導有り

2. 進行

1 日目 学校対抗ベスト 4 まで ダブルス決勝まで シングルスできるところまで
最終コールは 18 時 30 分の予定

2 日目 シングルス決勝まで 学校対抗(男子)敗者復活戦 学校対抗決勝リーグ戦

3. 学校対抗戦

- 4 単 1 複の 3 点先取（3 点先取の時点で終了）
- ダブルスの 2 名が 1・2 番に両方出ることにはできない
- 学校番号の若い方が、本部に近いベンチを使用
- ベンチには監督 1 名と選手 8 名
 - ※ 2 台進行の場合は審判要員として 1 名ベンチ入り可。台数が増えるごとに 1 名追加可。

4. 予選通過について

学校対抗戦 ●県大会は男子 9 校、女子 8 校出場
※男子ベスト 16 に残ったチームは敗者復活戦あり

ダブルス ●男子 10 組、女子 8 組+推薦 1 組

シングルス ●男子 9 人+枠外、女子 8 人+枠外

5. ベンチコーチ

- 個人戦のベンチコーチは県決定戦から可とする
- 試合の途中でベンチコーチが入れ替わることのないように
- トイレ等のやむを得ない理由でベンチを離れる場合は、相手のベンチコーチに事前に伝えてから

6. 審判

学校対抗戦 相互審判

個人戦 勝者報告・敗者審判

※記録用紙を勝者へ→本部では口頭で「○○高校の○○が 3-0 で勝ちました。」

7. その他注意

- 入場制限なしの有観客
- コロナ・インフルエンザ感染防止対策
 - ・各台に消毒液を設置しているので適宜使用すること
- 貴重品の管理
- 上履きと下履きの区別
- ごみの持ち帰り
- 動画を撮影する際は、対戦相手に許可を得ること また、不特定多数が見られるサイトなどへのアップロードは禁止とする